



日時：2018年 3月20日(火) 13時～18時 (受付 12時30分～)

会場：京都大学 吉田キャンパス 文学部棟2階第3講義室
(〒606-8501 京都市左京区吉田本町)

参加費無料



ユニバーサルで切れ目のない

養育者支援によるリスク予防

—産前・産後ケアから保育の無償化まで—



13:00 開会!

第1部 13:10 - 14:40 養育困難の要因と養育者支援制度—研究報告

社会環境要因と養育困難のかかわり

貧困と虐待の関わりについてのエビデンス・レビュー

村田 泰子 (関西学院大学)

養育困難の要因と支援効果-日本のコホートデータより-

渡辺多恵子 (日本保健医療大学)

外国と関わりのある家庭の抱える問題とその支援

安里 和晃 (京都大学)

諸外国の養育者支援制度に学ぶ

フランス—幼稚園無償全入と多様な保育園・保育ママ

落合恵美子 (京都大学)

イギリス—貧困層への重点的支援と公立保育所の役割

村田 泰子 (関西学院大学)

韓国—ユニバーサルな無償保育の導入とその課題

落合恵美子 (京都大学)

第2部 14:50 - 16:50 養育者支援の実践

産後ケアガイドライン導入の背景と社会的意義

林謙治 (日本産前産後ケア・子育て支援学会 理事長)

産前・産後の養育者を支える～産前・産後サポート～

山本詩子 ((公益)日本助産師会会長、山本助産院院長)

養育困難に寄り添う～保育所での養育者支援～

酒井初恵 (小倉北ふれあい保育所 主任保育士)

養育者支援における公立保育所の役割

塚本真弓 (京都市営楽只保育所 所長)

第3部 17:00 - 17:55 フロアディスカッション



お問い合わせ

ymurata@kwansei.ac.jp (村田泰子)

075-753-2758 (京都大学社会学研究室)

